

令和元年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第5回議事録（要旨）

日 時：9月2日（月）午後6：15～8：50

会 場：かたらいの道市民スペース

出席者：委員 13 名（中里委員長、小餅副委員長、糸久委員、牛田委員、大上委員、北山委員、小林委員、酒徳委員、柴田委員、島津委員、寺尾委員、中島委員、武藤委員）

事務局 3名

1 開会

2 議題

（1）夏季平和事業を振り返って【資料1、資料2、資料3、資料4】

・事務局より、アンケート結果と会計について報告。

【委 員】多くの人に見ただけで良かった。

【委 員】映画上映会は質が安定している。今回の映画は、以前上映した映画より知名度は低いかもしれないが、良い映画だった。『ぞうれっしゃがやってきた』を青☆組さんにやっていただけて本当に良かった。一度きりの公演で終わってしまったのがもったいない。観ていただいた方には喜んでもらえたと思う。

【委 員】一般向けイベントのリピーターを増やすことが当面の目標と言っていたが、参加したことがある回数についてはどのような分布を理想と考えているのか。リピーターを狙うのであれば、前回参加した方に直接お知らせする方法もある。また、コンサートと平和をどのように結びつけるのか。年代と広告媒体の回答は何かしらの関係があるのか。参加者の年代が偏っているのが課題と言っていたが、どのような分布にしたいのか。子ども向けイベントは市外の人にも多く参加してもらえて良かった。中学生から大学生の参加者がゼロというのは、子ども向けイベントなので気にする必要はないのでは。文字が多い書類は明朝体で書いてほしい。

【事務局】初めて参加した方に2回目に来てもらえるようにしたい。直接お知らせする広報は個人情報の問題もあり難しい点もあるが、できることはやってみたい。コンサートは他自治体でもやっており、平和をテーマとした曲を演奏しているようだ。

【委 員】23 区の平和イベントはコンサートが多い。平和の歌詞が入った歌を歌っている。武蔵野市でも、以前クミコさんをお招きして歌っていただいた。

【事務局】一般向けイベントは、若い方に来ていただくのが課題だと考えている。平日の昼間だったので、20～40 代の方はお仕事などもあり参加しにくかったのかもしれない。

【委 員】20 代にターゲットングするのであれば、若い委員の意見を聞くべき。

【委 員】子ども向けイベントは劇団の SNS でも広報していたので、それを見て来た人もいると思う。

【事務局】広報の方法については改善していきたい。今回は、吉祥寺シアターと連携す

るなど、新しい試みを行った。今後も新しい取組みを行いたい。

- 【委員】参加回数のバランスもよいのではないかと。課題点は参加者の全体数を増やすことだと思う。昨年度の研修で東京大空襲・戦災資料センターに行った。夏季平和事業で東京大空襲を扱った映画を上映し、11月に早乙女さんにご講演いただくなら体系的で良いのではないかと。配給会社から映画のちらしをもらっておき、手元に配ってあれば良かったと思う。
- 【委員】予算の使い方は例年通りか。劇団にお願いしたのでいくらかかかったと思うが、どのような経緯でこの金額になったのか。
- 【事務局】昨年度より大きい金額になっているが、相手方と交渉してこの金額に落ち着いた。年度初めに立てた予算計画では、夏季平和事業の謝礼金は50万円になっているので、範囲内にはなった。武蔵野文化事業団を通してお願いしたのでこの金額でできた。
- 【委員】おしぼいをこの金額でやっていただけたのは本当にすごい。これまでは桜キッズさんにボランティアとしてお願いしていたが、多少お金を使っても、今回のような取組みをまたやってもらいたい。
- 【委員】武蔵野プレイスは市が借りると無料なのか。このような平和活動は、継続できるようにお金を使って続けてほしいと思う。
- 【事務局】市であれば、武蔵野プレイスは無料で借りることができる。おしぼいの再演は今後検討する。
- 【委員】武蔵野プレイスのフォーラムは近い距離で観ることができた。もう少し大きい演劇を観るスペースで上演できればよいと思う。
- 【委員】以前、「マンネリ」という意見をパネル展でいただいた。今回も「解説できる人が誰もいなくて残念」というご意見があったので、工夫したい。
- 【委員】感想を聞いてくれる人がいれば満足できるのではないかと。
- 【事務局】市役所ロビーでお話をさせていただくこともできる。
- 【委員】トークの時間があると良い。
- 【委員】昔はギャラリートークを行っていた。ゆっくり見るために話しかけてほしくない人もいたので難しい。今回はパネル展で平和啓発DVDを流せなかったが、大きい画面で流すことができれば良いと思う。
- 【委員】前はパネル展の説明に行っていたが、武蔵野プレイスは開館時間が長いので疲れてしまう。
- 【事務局】時間を区切ってお話の時間と質疑応答の時間を設ける方法もある。
- 【委員】武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会でもパネル展での解説について議論しているが、賛否両論ある。ギャラリートークをやると良いと思う。
- 【委員】多くの感想を書いていただいているので、その気持ちを受け止める場を作ると良い。
- 【委員】1対1で解説すると長くなってしまう。
- 【委員】日程を予告して解説する場を設けると良いのでは。
- 【委員】老人ホームの入居者が戦争体験を話したいと思っているのであれば記録対象となると思う。パネル展の感想をディスカッションするということであればまた話が違ふ。
- 【委員】パネル展の順路がわからなかったという感想をいただいた。見せ方を考える

必要がある。

【委員】大型パネルの解説文がないので作ってほしい。

(2)「平和の日」関連イベントについて【資料5-1、資料5-2、資料5-3】

・事務局より、平和の日イベント実施案について説明。

【委員長】都立武蔵野中央公園で朗読劇などのイベントをできれば良いと思う。ここに爆弾が落ちて逃げたということがわかる。

【事務局】朗読劇の題材として、戦争体験記録集を用いるということか。

【委員長】題材はそれに限らないと思う。

【委員】平和の集いとして公園で開催するなら日程が厳しいと思う。以前平和の集いを開催したときは、夏頃には開催が決定していた。来年に向けて取り組むのでいかがか。

【事務局】平成29年度は雨で中止になった。また雨で中止にならないように準備を入念にする必要がある。

【委員長】椅子に座って見るだけでなく、体を動かすことが大事だと思う。やるなら空襲のあった日が良い。

【副委員長】講演会の会場はどちらにするか。

【委員】スイングホールの方が良いのでは。娘の早乙女愛さんが映像作家として活躍しているので、親子対談も面白いと思う。

【委員】吉祥寺駅南北自由通路でのパネル展は、管理はどうするのか。

【事務局】必ず1人は常駐する。1日のみの開催だが、ゆらぎの広場よりも通行量は多いと思う。

【委員】三鷹駅や武蔵境駅の駅ビルでも開催できればと思う。来年はやってほしい。

【副委員長】吉祥寺地域のパネル展は、南北自由通路とペニーレーンギャラリーのどちらが良いか。

→南北自由通路に決定。

【委員】南北自由通路は南から入ると見えにくいとのことだが、大型パネルの大きさでも目立たないか。

【事務局】少し左に視線を動かせば目に入る。

【委員】以前、武蔵野ふるさと歴史館で中島飛行機武蔵製作所の企画展を行っており、DVDを流していた。そのDVDに大型パネルの写真が出ていた。武蔵野ふるさと歴史館からDVDを借りて流せば良いのでは。

【事務局】借用できるか武蔵野ふるさと歴史館に確認する。

【委員】コミセンでのミニミニパネル展でも戦争体験記録集などの冊子を置けるか。

【事務局】ぜひ置いていただきたい。

【委員】冊子名がわかるものや本の紹介があると良い。

【委員】ワークショップはどのようなものか。

【事務局】平和を祈念する図案を描いていただき、刺しゅうやランタンを作る。作成したものは11月24日の講演会で展示する。

【委員】作ったものを持って帰ることができると思う。

【事務局】講演会での展示後、返却する。後日、あらためて案内を送るので、ご意見をうかがえればと思う。

- 【委員】戦時中の食体験では何をつくるか。
- 【委員】すいとんが良いと思う。想定よりも多く人が来たとしても、水を足すことで人数分用意することができる。大根飯はあまり子どもには向かないと思う。
- 【委員】おいしいものばかりではなく、あまりおいしくないものも食べさせた方が良くと思う。

(3) その他【資料6】

- ・事務局より令和2年度のイベント日程について説明。
 - 【委員】お盆は人が減るので8月17日、18日に夏季平和事業を開催するのが良いと思う。
 - 【事務局】来年は11月24日が平日になってしまうので、11月23日に平和の集いをできればと思う。
 - 【委員】市報にはいつ掲載するのか。
 - 【事務局】8月1日号、11月1日号を考えている。
 - 【委員】平和の集いで小学校の吹奏楽団を呼べれば良いと思う。
 - 【事務局】来年は戦後75年なので、早いうちから準備したい。
-
- ・委員より広報について提案。
 - 【委員】平和の日イベントの記事を市報に掲載するのが11月1日号という話があったが、市民が作る平和イベント関連のちらしに市のイベントを載せたい。可能であれば、もう少し早めに予告記事を出してほしい。
 - 【委員】この委員会で決まったら公開して良いのではないか。
 - 【事務局】ここで決定しても、市での決定となるわけではない。平和啓発事業は実行委員会と市の共催であるため、双方で決定が必要となる。市報掲載前に公開してしまうと、公平性に欠けるおそれがある。
 - 【委員】市報の掲載はあくまで広報である。市報に出す前に決裁をするので、市報掲載前に開示請求があったら出すことになると思う。決裁が終わった段階で秘密情報ではなく公開情報になるのだから、市民に出すべきではないか。
 - 【委員】市報に出す前に広報すると公平性が欠けるというのはどういうことか。また、10月にコミセン文化祭があるが、市報掲載前なのでチラシを置くことができないということか。
 - 【事務局】11月1日号掲載では間に合わない事業もあるので、それらの記事と調整できるか検討したい。

・次回の委員会は、10月4日（金）午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

3 閉会